

<プレスリリース>

2014年3月26日
有限会社 大平技研

**世界初！光学式プラネタリウム「MEGASTAR-Jr.」を「SL 銀河」(JR 東日本)に設置
光学&デジタル一体型の業務用超小型プラネタリウム**

有限会社大平技研(代表取締役:大平貴之、以下大平技研)は、東日本旅客鉄道株式会社(代表取締役社長: 富田哲郎、以下 JR 東日本)が東日本大震災からの復興支援を目的に運行する新たな旅客列車※1「SL 銀河」に、株式会社ドツツ(代表取締役: 廣中龍蔵)による全体プロデュースの元、光学&デジタル一体型の超小型プラネタリウム※2「MEGASTAR-Jr. (メガスター・ジュニア)」と、オリジナルで制作した投影番組「銀河鉄道の夜」を設置致しました。光学式プラネタリウムが列車に搭載されるのは世界で初めてです。



※1【SL 銀河】

蒸気機関車「C58 239」を復元した観光列車で、釜石線(岩手県)の花巻-釜石間で2014年4月12日(土)より運行が開始されます。旅客車は釜石線沿線を舞台に描かれた宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」を代表的なテーマに、その世界観を再現。同氏や東北ゆかりの品々が展示されるほか、プラネタリウム空間では MEGASTAR-Jr.による星空と新規に制作したプラネタリウム番組「銀河鉄道の夜」が上映されます。

運行開始日: 2014年4月12日(土)

指定券: 乗車日の1ヶ月前の10時より発売

<プロジェクトメンバー>

エクステリア・インテリアデザイン: KEN OKUYAMA DESIGN 奥山清行

宮沢賢治関連の展示: 作家・劇作家・演出家 ロジャー・パルバース / 資料協力 林風舎

沿線や東北ゆかりの品々の展示: ファッションジャーナリスト 生駒芳子

小型プラネタリウム: プラネタリウム・クリエイター 大平貴之

月や星にまつわる展示: アストロロジーライター Saya

詳細は JR 東日本の HP をご覧ください。

<https://www.jr-morioka.com/>

<http://www.jr-morioka.com/sl/about.html>

http://www.jr-morioka.com/cgi-bin/pdf/press/pdf_1392964368_1.pdf

※2【MEGASTAR-Jr.】

大平技研が2013年に開発。業務用としては世界初となる光学&デジタル一体型の超小型プラネタリウムで、飲食店、店舗などの商業施設や、ハイエンドなパーソナル・プラネタリウムとしての使用を想定したエンターテインメント向けの機種になります。

プラネタリウム・クリエイター、大平貴之（大平技研、代表取締役）によって生み出されたスーパープラネタリウム・MEGASTARシリーズの最小型機種で、低価格でありながら、科学館などで活用いただいている中・大型機と変わらない MEGASTAR ならではの微細で荘厳な星空を投影することができます。MEGASTARは天の川を一粒一粒の星の集まりとして忠実に再現し、リアルで美しい星空を投影可能なプラネタリウムシリーズです。これまで大平技研には、科学館などの教育施設のみならず、商業施設等からの活用ニーズが多数寄せられてきましたが、本来天文教育を主用途としてきた機種は高価で運用にも特殊な専門知識が必要なため、こうした需要に十分応えられるものではありませんでした。こうしたニーズに応えるべく開発したのが、MEGASTAR-Jr.です。美しい星空を再現する光学式投影機と多彩な演出を可能とするデジタル投影機を一体化した新概念で、設置スペースもわずかですみ、美しい星空と映像を体験していただくことができます。

<設置イメージ>

バーやレストランなどの飲食店 / ラウンジ / エステ /
リラクゼーション施設 / 温泉施設 / 福祉施設 /
ハイエンド・ホームプラネタリウムシアター etc.

<主な仕様>

サイズ： 約 350 mm(幅) × 350 mm(奥行) × 270 mm(高さ)

重さ： 7.5kg (本体のみ)

対応環境： 直径 1～7m の半球ドーム

遮光可能な同等サイズの部屋(空間)

動作温度： 5～28 度

湿度： 最大 80% (結露なきこと)



【本件に対するお問い合わせ先】

(有)大平技研

企画広報:大渡恵子

〒224-0053 神奈川県横浜市都筑区池辺町 4489-1

TEL: 045-507-3531 FAX: 045-507-3532

URL: <http://www.megastar.jp/>

E-mail: pub@megastar.jp (全角を半角に変えて送信してください)